



「災害と健康」

自動体外式除細動器

平成26年は豪雨による土砂災害、噴火、地震など様々な自然災害が長野県を襲いました。日ごろから、健康の側面からも災害に対して準備をしておくことが望めます。災害が発生したときにあわてず対応できるように、この講座を企画しました。皆さんの参加をお待ちしています。

場所 : 信州大学医学部保健学科
地域保健推進センター3階 多目的講義室

日時 : 5月9日～7月11日 10:00 - 11:30

参加者 : どなたでも、事前申し込み無し、参加費無料

(第1回と第3回は体を動かすプログラムが含まれる場合がありますので、動きやすい服装でお出かけください。)

※車でお越しの方は、正門から入構してください。無料駐車券をお渡しします。

※地域保健推進センターの場所は、医学部保健学科のホームページからも確認できます。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/health/cchp/access/>



プログラム

第1回【命を救う】

5月9日(土) 10:00-11:30

- 1.心臓が止まったら(AEDを使ってみよう)
- 2.外傷の応急手当を覚えよう

深澤佳代子(保健学科看護学)

第2回【緊急災害援助隊(DMAT)の活動】

5月30日(土) 10:00-11:30

秋田真代(高度救命救急センター医師)
松澤剛毅(高度救命救急センター 看護師)

第3回【災害後の体を守る(避難生活で起こること)】

6月20日(土) 10:00-11:30

- 1.集団生活で発生しやすい感染症から体を守る
- 2.エコノミー症候群を予防しよう

奥野ひろみ(保健学科看護学)
大平雅美(保健学科理学療法学)

第4回【災害後の心を守る】

7月11日(土) 10:00-11:30

- 1.PTSDや心の変化を知ろう
- 2.こどもの心に寄り添う

下里誠二(保健学科看護学)
平林優子(保健学科看護学)



お問い合わせ: 保健学科学務第2係

TEL: 0263-37-2356 E-mail: cchphoken@shinshu-u.ac.jp

